

<2018年12月10日発表>

西鉄グループ 設立 110 周年を迎えるにあたり 高速バスのデザインを一新します！ ～デザインコンセプトは「HARMONY」～

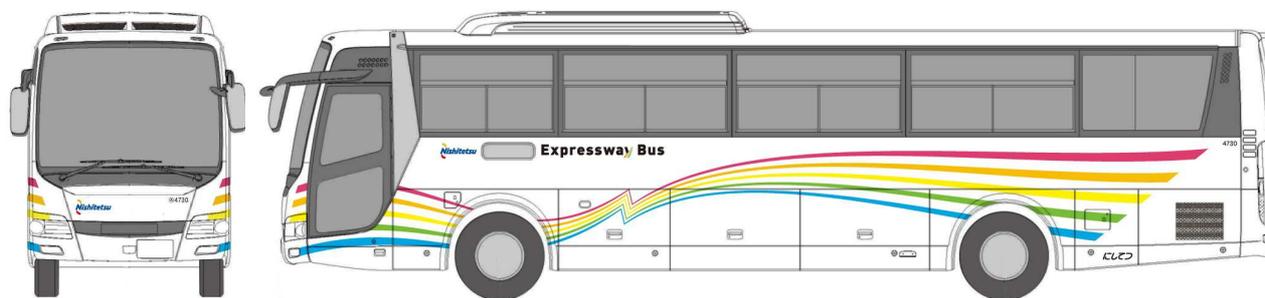
- 西日本鉄道(株)では、西鉄グループの前身である九州電気軌道(株)の設立から 110 周年を迎えるにあたり、九州島内を運行する高速バス(一部の車両を除く)のデザインを一新いたします。
- 高速バスのデザイン変更は 1990 年の福岡―鹿児島線「桜島」の運行開始以来、28 年振りとなります。本デザインの変更にあたっては、複数部署の担当で意見を交換しながらお客さまが「また乗ってみたい」と思っただけのようなデザインを検討しました。そして、これまで 2 種類あったデザインを一新して統一することで、お客さまに西鉄グループの高速バスといえばこのデザインだと、認識していただくことを目指します。
- デザインコンセプトは「HARMONY」で、高速バスが街をかけぬけ、街を訪れる人と人、人と街を結ぶ橋渡し役として「夢」や「ときめき」のハーモニーを奏でながら、感動を提供し続けようという思いを込めました。コーポレートシンボルの N を起点に躍動感と力強さを、五線譜は颯爽とかけぬける風のような爽快感と快適性を表現しました。
- 車両の導入は、設立記念日である 12 月 17 日(月)より福岡・福岡空港―熊本線にて開始し、将来的には九州島内を運行する高速バス(一部の車両を除く)に本デザインのバスを導入する予定です。
- 当社では、新バスデザインの導入を通じて、今後も「夢」や「ときめき」を提供し続けてまいります。

■ 高速バス新デザインの概要

【コンセプト】 「HARMONY」…高速バスが街をかけぬけ、街を訪れる人と人、人と街を結ぶ橋渡し役として「夢」や「ときめき」のハーモニーを奏でながら感動を提供し続けようという思いを込めました。

【デザイン詳細】

- コーポレートシンボル「N」…N を起点に躍動感と力強さを表現
- リボン…九州各県を結び颯爽とかけるバスを表現
- 五線譜…優しく心地よいハーモニーに癒されるイメージを表現



【導入開始日】 2018年12月17日(月) 福岡・福岡空港―熊本線に1台導入
※2019年3月末に21台の導入を予定し、将来的には九州島内を運行する高速バス(一部の車両を除く)に本デザインのバスを導入します。

【対象路線】

福岡—下関	佐賀空港—福岡
北九州空港—小倉	福岡—鳥栖プレミアムアウトレット
北九州空港—黒崎・折尾	福岡・福岡空港—佐世保
北九州空港—福岡(福北リムジンバス)	福岡・福岡空港—ハウステンボス
北九州—別府・大分	福岡—島原
福岡—行橋	福岡—大分
福岡—直方	福岡・福岡空港—別府 ※1
福岡—北九州	福岡・福岡空港—湯布院 ※1
福岡空港—小倉	福岡・福岡空港—日田 ※1
福岡空港—久留米	福岡・福岡空港—熊本
福岡空港—大牟田・荒尾	福岡—延岡
福岡空港—佐賀	福岡—宮崎
福岡—佐賀	福岡—鹿児島

※1 亀の井バス株、日田バス株が運行する車両は導入対象外です。

※福岡・福岡空港—長崎、福岡—延岡・宮崎(夜行)、福岡—鹿児島(夜行)は導入対象外です。

※路線の新設等により対象路線が変更となる場合があります。

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel:0570-00-1010)まで